

「生老病死のスピリチュアルケア」

第2回 「自死と孤立—支え合う社会の構築を目指して—」

日時 2015年9月23日(水) 13:00～16:00(開場12:30～)

会場 大阪大学中之島センター10F 佐治敬三メモリアルホール
(大阪市北区中之島4-3-53)

聴講：無料

お電話でのお申込み
が必要です



【講演1】自殺予防の基礎知識

わが国では毎年約25,000件の自殺が生じていて、その数は交通事故死者数の6倍以上にのぼる。未遂者数は自殺者数の少なく見積もっても10倍以上と推定されている。さらに自殺や自殺未遂が1件生じると、その周辺の5～6人が深い心の傷を負うとされている。したがって、自殺とは死にゆく25,000人の問題にとどまらずに、毎年わが国でも百数十万人の心の健康を脅かす深刻な問題である。講演では、わが国の自殺の実態、自殺の危険を示すサイン、自殺の危険の高い人への対応、自殺予防の具体的な方法などについて取り上げる。

高橋 祥友 先生 (筑波大学 医学医療系 災害精神支援学 教授)

【専門分野】精神医学、精神保健、自殺予防

【主な著書】『自殺の危険—臨床的評価と危機介入』(金剛出版)、『自殺予防』(岩波新書)、『群発自殺』(中公新書)、『自殺の心理学』(講談社現代新書)、など。



【講演2】生きることを支える—自殺防止の現場から—

和歌山県白浜町にある三段壁は、風光明媚な観光名所として有名です。しかしその一方で、毎年、10数件の自殺が起こる自殺の名所としても有名な地です。全国から死を考えた人がこの地を訪れ、生と死の間で苦悩し、生が少し勝った時、近くにある公衆電話から保護を求めます。1999年から現在まで800名を超える人を保護し、社会復帰のための支援をしてきました。この活動を通じて、自殺防止のために社会がなくてはならないこと、そして、私たち一人一人ができることについて、日々考えていることをお話ししたいと思います。

藤藪 庸一 先生 (白浜バプテストキリスト教会 牧師)

【主な活動】1999年4月から白浜いのちの電話を引き継ぎ、「NPO法人白浜レスキューネットワーク」を立ち上げ、多くの自殺志願者を保護し、社会復帰へと援助している。2007年、人間力大賞受賞、衆議院議長奨励賞受賞。2013年、「白浜レスキューネットワーク」が和歌山県知事賞受賞。

【主な著書】『自殺志願者、でも立ち直れる』(講談社)

【コメンテーター】森崎 雅好

高野山大学 文学部人間学科 助教
別科スピリチュアルケアコース主事

【司会】井上 ウイマラ

高野山大学 文学部密教学科 教授

別科スピリチュアルケアコースについて、当日、説明ブースを設けます。

いのち・文化・創造

 **高野山大学**

〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385
URL <http://www.koyasan-u.ac.jp>

お申込方法

参加人数・お申込者様の連絡先を、高野山大学企画課まで(下記電話番号)お知らせください。

Tel.0736-56-5445(企画課)

受付時間／9:00～17:00(土・日・祝日除く)

130th
Anniversary
2016年 創立130周年を迎えます